

データヘルス計画の目的

脳血管疾患・虚血性心疾患等・糖尿病性腎症を減らし、健康格差（疾病・傷害・死亡）を縮小する

目的を達成するための平成 29 年度までの目標

< 中・長期的目標 >

- 1 医療費の伸びを抑える。
- 2 **脳血管疾患、虚血性心疾患等及び糖尿病性腎症の 3 つの疾患の入院医療を平成 25 年度と比較して 4% 減少させる。**（3 つの疾患の医療費 711,908 千円を 683,431 千円以下にする）
- 3 **介護保険 2 号被保険者の要介護認定割合を 0.5%（334 人）を平成 29 年度に 0.4%（266 人）にする。**

< 短期的目標 >

- 1 特定健診受診率を前年度と比較して 2% 伸ばす。
- 2 高血圧・糖尿病・脂質異常症・メタボリックシンドローム等を減らしていく。
- 3 **高血圧 度以上者（160/100 以上）の割合を前年度より減少させ 5% 台にする。**

目標達成のための取組

- 1 **市の健康実態を広く市民に周知していく**
- 2 **PDCA サイクルに基づいた保健事業の実施**
 - ・高血圧者の減少を中心とした重症化予防の取組の強化
 - ・地区特性に合わせた保健指導の実施
- 3 **働き盛り世代の健康づくりの推進**
 - ・40 歳・50 歳代を中心とした受診率向上に向けた取組
 - ・被用者保険、企業等との連携の強化